

2022年 5月 9日(月)

# がん診療センターを開設します



## がん診療センターについて

一生のうちに「がん」と診断される確率はおよそ2人に1人とされています。「かかることもある」とわかっているにもかかわらず、いざ診断されると、不安・悲しみ・怒りなどの感情がわき起こります。治療の流れ、費用負担、仕事の継続、家族への説明、入院中の手配、将来の結婚・出産・遺伝など不安はつきません。一つ一つの不安について情報を集めて理解することが、不安を和らげることに役立ちます。

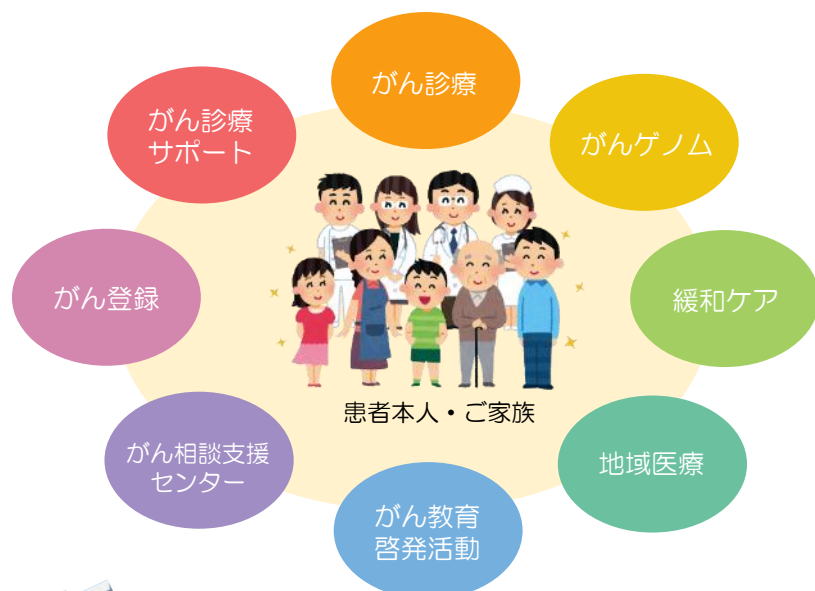
**2022年5月9日(月)より「がん診療センター」を開設します。**大阪警察病院では、大阪府がん診療拠点病院として質の高いがん医療を提供できるように診療の充実、質の向上に取り組んできました。一方昨今では、医療の進歩とともに治療の多様化が進んでいます。がん治療のみならず、がん治療に関する各医療チーム（緩和ケア・リハビリ・栄養指導・がん相談・就労支援など）による、専門性を持ったスタッフが、診療科や部門の垣根を超えた横断的・総合的に診療する、多職種連携によるチーム医療体制として、このたび「がん診療センター」を開設致しました。ご相談の内容に応じてソーシャルワーカー、看護師、薬剤師、医師が連携して対応いたします。がん患者さんを精神的・身体的・社会的にサポートし、患者さんご家族の皆様のさまざまな苦痛や悩みに誠実に対応できるよう努めて参ります。

## がん診療センターの取り組み

- 診療科間のがん診療連携を円滑にし、良質ながんの集学的治療（手術療法・化学療法・放射線治療）を安全に実施します。
- 医療チームがそれぞれの専門性を発揮し、がん治療を包括的にサポートします。
- 血縁のあるご家族の中に、がん患者さんが複数あるとき、遺伝性についてのご相談を行います。
- がん相談の体制を整え、必要な情報提供を行い、患者さん・ご家族と一緒に考え支援します。
- 緩和ケアチームが早い段階から身体的・精神的なケアを行います。
- かかりつけ医と連携を図り、患者さん・ご家族の住み慣れた地域での生活・医療を支援します。
- がん診療の発展・向上を目指し、研修・教育を継続して行います。



## がん診療体制



がん診療センター メンバー

社会医療法人警和会 大阪警察病院

■地域医療連携センター（医療相談 がん相談支援センター） 06-6771-6051（代表） ホームページ：<http://www.oph.gr.jp>